会 議 記 録 (1)

会議名称	令和6年度 第1回 北本市健康・体力づくり市民会議
開会及び閉会日時	令和6年10月29日(火) 午後1時30分から午後2時45分まで
開催場所	北本市役所 委員会室1
議長氏名	会長 本藤 寛之
出席委員(者)氏名	本藤 寛之会長、佐藤 道子副会長、若山 銀一郎委員 吉田 真知代委員、高橋 香織委員、大塚 竜自委員 有村 大二委員、茂木 好委員、関口 明委員 飯塚 忠史委員、中田 朝子委員、関口 洋美委員(12名)
欠席委員(者)氏名	長谷川 学委員、石場 達也委員
説明者の職氏名	健康づくり課 主幹 川崎 和美 主査 平井 睦子 主任 石塚 育実
事務局職員職氏名	こども健康部長 小池 智子、健康づくり課長 加藤 浩 健康づくり課健康推進担当 主幹 川崎 和美、主査 平井 睦子 主任 石塚 育実 健康づくり課母子保健担当 主査 市丸 裕子
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 あいさつ 3 自己紹介 4 会長、副会長の選出 5 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 北本市みんないきいき！健康なまちづくりプラン（健康増進計画・食育推進計画）実績報告書について (2) 第二期北本市みんないきいき！健康なまちづくりプラン（健康増進計画・食育推進計画・歯科口腔保健推進計画）について (3) その他 6 閉会

会 議 記 録 (2)

配布資料	<ul style="list-style-type: none">・ 次第・ 資料 1 北本市みんないきいき！健康なまちづくりプラン（健康増進計画・食育推進計画）実施報告書・ 資料 1 別紙 北本市みんないきいき！健康なまちづくりプラン（健康増進計画・食育推進計画）実施報告書 第 3 章・ 資料 2 第二期北本市みんないきいき！健康なまちづくりプラン（健康増進計画・食育推進計画・歯科口腔保健推進計画）進捗管理表・ 資料 3 事業等把握・確認シート・ 参考資料 毎日 1 万歩運動にスマホアプリを導入 第二期北本市みんないきいき！健康なまちづくりプラン（健康増進計画・食育推進計画・歯科口腔保健推進計画） 第二期北本市みんないきいき！健康なまちづくりプラン実践ガイド 北本市健康・体力づくり市民会議委員名簿（次第裏面） 北本市健康・体力づくり市民会議規則
------	--

会 議 記 録 (2)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>1 開会 北本市健康・体力づくり市民会議規則第5条第2項に規定する会議開催要件である過半数の委員の出席により、会議が成立することを報告</p>
小池部長	<p>2 あいさつ</p>
各委員・事務局	<p>3 自己紹介</p>
事務局	<p>4 会長・副会長の選出 佐藤委員が会長に本藤委員を推薦し、大塚委員が副会長に佐藤委員を推薦。全会一致で承認された。</p>
事務局	<p>配布資料について確認</p>
事務局	<p>5 議事 北本市健康・体力づくり市民会議規則第5条第1項の規定により、本藤会長が議長となる。</p>
事務局	<p>(1) 北本市みんないきいき！健康なまちづくりプラン（健康増進計画・食育推進計画）実績報告書について 【資料1、資料1別紙に基づき説明】</p>
議長	<p>歯科については概ね良い判定が出ているようだが、事務局としてどのように分析しているか。</p>
事務局	<p>歯科医師会の協力のもと、個別アプローチが効果をあげていると考えている。1歳6か月児健診、3歳児健診で、歯科健診と歯科指導を行っている。1歳6か月児健診では受診者全員、3歳児健診でも、気になる子どもには、歯科医師から指導がある。また、学校、保育所等でも嘱託の歯科医師による指導があるのも大きいと考える。</p>
飯塚委員	<p>実績報告の判定は「A」から何段階あるのか。</p>
事務局	<p>「AからE」の5段階である。詳細は、第二期計画のp.23に掲載している。事前に説明がもれていた。</p>
大塚委員	<p>p.9 3の要支援・要介護認定者の割合について説明を求める。</p>
事務局	<p>65歳以上の高齢者のうち、要支援・要介護認定を受けた人の割合である。数値が高くなっているにも関わらず、評価が「A」なのを疑問に思われるかもしれないが、高齢化が進んでいる為である。 昨年度、65～74歳、75～84歳、85歳以上に分けて、それぞれ</p>

会 議 記 録 (2)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
関口洋美委員	<p>の要支援・要介護認定者の割合を比較したところ、過去5年間、各年齢層の要介護率は改善していた。ただ、85歳以上の人の割合が増えているので65歳以上の高齢者全体でみると数値は上がってしまっている。</p>
事務局	<p>「まちづくり市民アンケート」とはどのようなものか、調査対象は何人位か？また、p. 8の「(2) 健やかなくらし」で、休養・こころの健康で触れられている、睡眠や休養を十分にとれている人の割合について、睡眠不足によるうつ病などもあると思うが、どのように捉えているか。</p>
事務局	<p>まちづくり市民アンケートは、毎年、無作為抽出した市民2,000人に行っている。回答率は毎年異なるが、概ね50%前後といったところ。</p> <p>こころの健康に関する主な取り組みとしては、こころの相談、こころの体温計、産婦健診などがある。産後うつに対する取り組みとしては4医療機関で宿泊型のケアを実施している。今後拡充を目指している。</p> <p>ただし、アンケートからは休養や睡眠を十分とれない背景は読み取れない。把握方法を考えていきたい。</p>
事務局	<p>(2) 北本市みんないきいき！健康なまちづくりプラン（健康増進計画・食育推進計画・歯科口腔保健推進計画）について</p> <p>【資料2、資料3、参考資料（毎日1万歩運動にスマホアプリを導入）に基づき説明】</p>
若山委員	<p>主な事業の36. 37について説明を求める。</p> <p>フッ化物洗口は、コロナ前には学校・保育所で実施していた。コロナ感染症が5類に移行後、保育所は再開したが、学校は再開していない。</p> <p>鴻巣や桶川、上尾では実施しているのに、北本と伊奈は未実施である。今年1月に教育長と話をした際も「働き方改革」などを理由に、実施に至っていない。現時点でも「拡大」に記載がないということは、実施できていないということ。実施に向けて働きかけてもらいたい。</p> <p>また、12歳児の1人平均むし歯数は減っているが、むし歯になっている子にはむし歯が複数本あり、口腔衛生について保護者が無関心なのではないかと思われる。</p>
事務局	<p>ご指摘いただいたフッ化物洗口の件については、8月にあった保健所の会議でも取り上げられ、教育委員会にも話をしている。改めて教育委員会に話をしていく。</p> <p>また、口腔衛生はネグレクトの側面からも注視していかなければならないため、市としても対策を考えなくてはならないと思う。</p>
中田委員	<p>「毎日1万歩運動」について。</p> <p>資料3では、年齢に応じて目標歩数を設定とあるが、「1万歩」という数字にとらわれている人がいると思う。目標歩数の根拠は何か。</p>
事務局	<p>健康日本21の目標歩数を採用している。名称については、昨年度、飯塚委員からもご指摘をいただいていた。今後とも誤解のないように周知を</p>

会 議 記 録 (2)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>図る。</p>
飯塚委員	<p>名称を変えても良い時期にきているのではないか。</p>
事務局	<p>毎日1万歩運動という名称自体は、市民に浸透している（登録者が2,000人近い時もあった）。愛称を募集するか等、今後検討していきたい。</p>
大塚委員	<p>今、「毎日1万歩」アプリをダウンロードしてみた。ポイントが付くという事だが、アプリ内で交換できるのか。</p>
事務局	<p>健康ポイントは、アプリ、活動量計共通で、毎年11月末に300ポイントを1口として抽選を行っている。景品は商工会の商品券。9月、10月の広報で周知しているが、今回、アプリで参加される方には300ポイントを差し上げている。若い人（20歳代）の登録も増えている。今後とも周知を図っていきたい。</p>
吉田委員	<p>運動には、正しい姿勢、年齢に応じた適切な強度が必要。「イキイキとまちゃん体操通いの場」等で、運動についてのワンポイントレッスンやアプリのPRができるの良いのでは。難しいかもしれないが、アプリの設定支援なども一緒に取り組める時間があると良いと思う。</p>
	<p>(3) その他</p>
茂木委員	<p>前回は自殺対策についての計画もあったと思うが、現状ではどうなっているのか。</p>
事務局	<p>昨年度、第二期北本市自殺対策推進計画を策定し、その中で関係機関とのネットワークづくりをあげていた。来月中旬に、医療、警察、福祉、商工会、自殺対策に取り組んでいる団体等との情報・意見交換のためのネットワーク会議を開催する予定。今後、ネットワーク会議の状況により、健康・体力づくり市民会議を開催することもあり得る。今後ともご協力いただきたい。</p>
	<p>6 閉会</p>